



ID: 1129

科目名	韓国語 I 【26年度生用】			コード			
英語表記	Korean language I						
担当教員名	李 文相			年度	平成26年度		
基準年次	1年次	開講期	前期		単位数		
授業形態	演習	授業形式			履修形態		
授業概要							
まず、韓国の文字であるハングルを理解し、読み書きの練習をしながら基本文型を身につける。視聴覚機材を活用し、韓国語の読み・書き・ヒアリングの早期達成を目指す。さらに、韓国人の身近な話題や風習などを取り上げ韓国人の考え方や文化について理解を深める。							
到達目標							
・ハングルの成立要件と音韻規則を理解すること・韓国語や日本語の類似点及び相違点を知ること・韓国文化に関心がもてること・ハングルの読み書きができること							
授業計画							
第1回	授業全体の進め方、参考文献等の案内						
第2回	ハングルの成立と概念、挨拶のことば						
第3回	発音練習、基本母音(1)、自己紹介のことば						
第4回	発音練習、基本母音(2)、歌で学ぶ韓国語						
第5回	韓国文化の紹介、韓国語の発音練習、基本子音						
第6回	発音練習、基本子音(1)、はじめて会ったときの会話						
第7回	発音練習、基本子音(2)、決まり文句						
第8回	発音練習、基本子音(3)、漢数詞						
第9回	発音練習、複母音、固有数詞、時間を尋ねる						
第10回	発音練習、語末子音(1)、年齢の言い方						
第11回	発音練習、語末子音(2)、丁寧形						
第12回	発音練習、語末子音(3)、助詞(1)						
第13回	用言の否定文、助詞(2)						
第14回	簡単な文型、作文をはじめ						
第15回	総括・まとめ、問に応じ、前期授業の総まとめをする。						
評価方法と基準			評価項目と割合(%)				
授業時に行う小テスト、授業態度、授業へ参加度			出席	授業態度	レポート	期末試験	その他
				30%	10%	30%	
授業外学習			テキスト、教材				
復習を怠らないこと			サランヘヨ! ハングルー初級から中級へー, 李文相共著, 白帝社				
参考書			受講生へのメッセージ				
授業時に指示する			韓国語の読み書きができれば韓国に出かけてみましょう!				
キーワード							
韓国語会話、ハングル、韓国文化、韓国旅行							